

DIGICOM

MIDI Fader

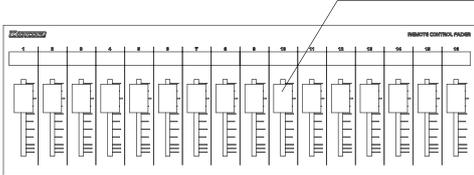
MF08IV / MF16IV / MF24IV / MF24IV-EIA

取扱説明書

MFシリーズの特徴

MFシリーズはYAMAHA社デジタルミキサーや、DME24N、64Nのミキシング機能の一部をコントロールすることが可能な設備用フェーダーユニットです。誤操作などを避けるため、ON/OFFスイッチや設定ボタンなどを搭載しておりませんので宴会場や会議室など専任オペレーターがいない場所でも簡単に扱うことができます。

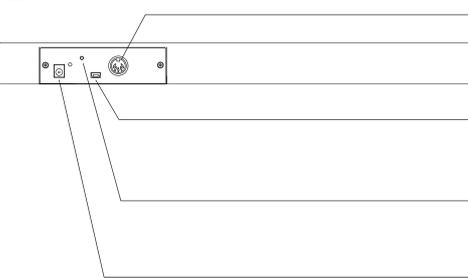
■フロントパネル



フェーダー

MF08は8ch、MF16は16ch、MF24とMF24-EIAは24ch分のボリュームコントロールができます。本製品はMIDICONTROL Changeを出力します。出力されるコントロールチェンジ番号は固定となりますのでフェーダーの割り当てに関してはコントロール先のMIXERやDSP側で設定してください。詳しくは同マニュアルの裏面を参照してください。

■リアパネル



DIN5PIN端子

MIDIデータを出力します。

USB端子

ファームウェアアップデート用です。使用しないで下さい。

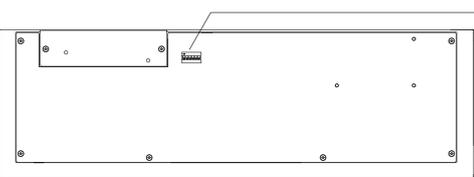
M3ネジ穴

DCプラグの抜け防止等に使用してください。

DC IN端子

付属品のACアダプターを接続してください。

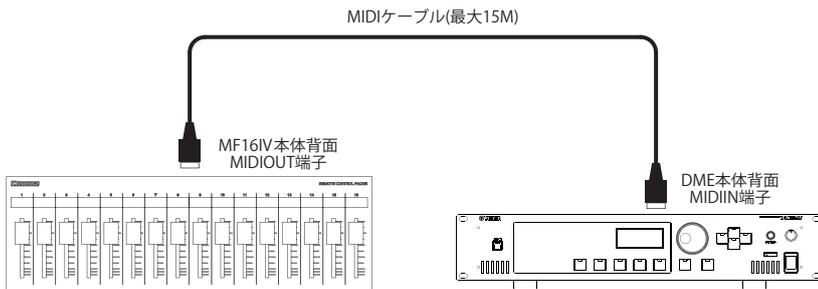
■ボトムパネル



DIPスイッチ

設定を切り替えます。設定変更の際は必ず電源を切ってください。設定詳細は2ページ目に記載します。とても重要ですので必ずお読みください。

接続方法



※MIDIケーブルの最大長を超えて使用の場合は弊社のMIDI NETをお勧めいたします。

仕様

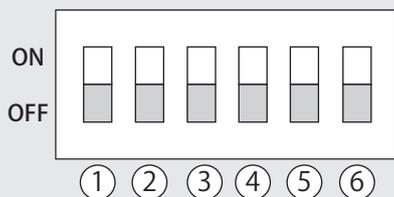
出力端子	: DIN5PIN
パワーLED	: 青
伝送規格	: MIDI
電源電圧	: 9V / 0.3A (MF08IV) 9V / 0.3A (MF16IV) 9V / 0.4A (MF24IV) 9V / 0.4A (MF24IV-EIA)
付属品	: ACアダプター
塗装	: 黒

サイズ

MF08IV	W225 x H36 x D132	1.2kg
MF16IV	W410 x H36 x D132	2.1kg
MF24IV	W610 x H36 x D132	3.5kg
MF24IV-EIA	W410 x H36 x D132	2.0kg

DIPスイッチ設定

※設定変更する際は必ず電源を切ってください。



DIPスイッチ	用途	設定
①	接続機器の選択 どちらでも動作しますが、誤ったまま使用していますと動作が安定しませんので必ず設定してください。	ON : 接続機器がDME24N/DME64N OFF : 接続機器がDME以外のデジタルミキサー
②	起動タイミングディレイの設定 本製品は電源起動時にフェーダー情報を接続機器へ出力し、データを整合させております。接続機器が先に起動している場合は設定不要ですが、電源ディストリビューター等で電源を一括で起動する場合に設定します。	ON : 電源ディストリビューターで本製品と接続機器を一括で起動する OFF : 接続機器が既に起動している
③	起動タイミングディレイタイム DIPスイッチ②がONの場合に設定します。 DIPスイッチ③と④の組み合わせでディレイタイムを選択できますので、接続機器の起動時間により設定を変更してください。 例としてDMEですと起動時間は15秒以下ですので③,④をOFFに設定します。	③OFF ④OFF : 15秒
④		③OFF ④ON : 30秒
		③ON ④OFF : 45秒
		③ON ④ON : 60秒
⑤	コントロールチェンジナンバーの変更 ※Roland社はONでの使用 ※YAMAHA社はOFFでの使用を推奨します ※DIPスイッチ⑤がONの時、DIPスイッチ⑥は動作しません	ON : フェーダー 1 がCC0, フェーダー2がCC1… OFF : フェーダー 1 がCC1, フェーダー2がCC2…
⑥	CL/QLモード DIPスイッチ⑤がOFFの場合に設定します。ヤマハデジタルミキサーCL / QLシリーズに接続する場合はONに設定します。	ON : 接続機器がCL / QLシリーズ OFF : 接続機器がCL / QL以外のDMEやその他のデジタルミキサー

DME Designerの設定方法

■ Control Changeの設定方法

Tools > MIDI の "MIDI" ウィンドウをひらき割り当てをします。

① No.

この番号が割り当てるフェーダー番号になります。

MF08の場合001~008 の8本分のフェーダーが設定可能です。

MF16の場合001~016 の16本分のフェーダーが設定可能です。

MF24の場合001~024 の24本分のフェーダーが設定可能です。

② Function

動作させたいコンポーネントを設定します。

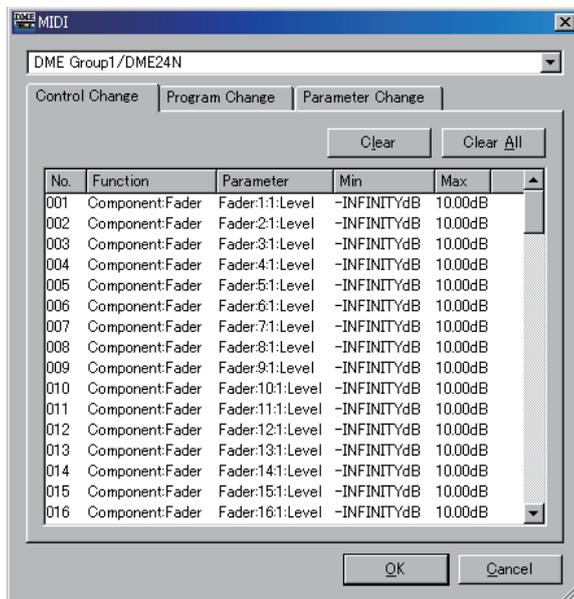
③ Parameter

動作させたいパラメータを設定します。

④ Min / Max

最小値と最大値を設定します。

(通常は初期値のままです。)



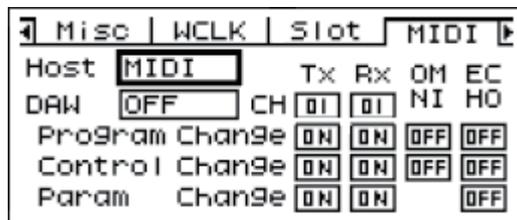
■ DME本体のMIDI設定を確認する。

① [HOME]キーを押してシーンメモリ画面を表示させます。

② [UTILITY]キーを数秒間押したままにするとUTILITYメニューが表示されます。

③ [UTILITY]キーを数回押して "MIDI" メニューを表示させます。

④ Control ChangeのRXが "ON" になっていることを確認してください。
("OFF" の場合はカーソルを移動し、 "ON" に設定してください。)



■CL / QLシリーズ本体のMIDI設定方法(MF16IVの場合) SETUP > MIDI/GPI画面で行います。

①MIDI SETUP タブを押し、以下のように選択します。



②CONTROL CHANGE タブを押し、NO.1 ~ 16はCH 1からのFADER H、NO.33 ~ 48はCH1からのFADER Lを選択します。



■商品に関する注意事項

持ち運びする際、移動時に強い衝撃を与えないで下さい。
水のかかる場所や直射日光が当たる場所での長時間の使用は避けて下さい。
海浜部、温泉地帯など金属のさびやすい場所では本体や取付金具の耐久性が低下する場合がありますのでご注意下さい。
ラックマウントして扱う場合、正しく設置しないと落下する恐れがあります。
機材を引き出した状態で上下から負荷をかけますと事故や怪我の原因となります。
D-RACK1など引き出し付きの機器を収納する際、指を挟まないように注意して下さい。
万が一異音や異常、熱をおびた場合はすぐに使用を中止し電源を切り、メーカーまでご連絡下さい。

■保障に関して

本機にはシリアル番号で製造、出荷年月日が管理されておりますので、保証書は添付されておりません。
万が一、故障した場合は製造日より1年間は無償で修理いたします。

※使用方法の誤りにおける破損・故障に関しましては有償となります。また、不適切な使用や改造による故障や怪我は補償いたしかねますのでご了承下さい。

■損害に対する責任

この商品の使用、または使用不能によりお客様に生じた損害については、当社は一切その責任を負わないものとします。
また如何なる場合でも当社が負担する損害賠償額は、お客様がお支払いになった商品の代価相当額をもってその上限とします。

お問い合わせ**有限会社Digicom**

〒454-0012 愛知県名古屋市中川区尾頭橋3-11-15

TEL:052-324-8385 FAX:052-324-8386

E-Mail:info@e-digicom.co.jp

<http://e-digicom.co.jp/>

第3版 :2023年6月